# きらめき朝日

令和 3 年 10 月 20 日号 校長 原田 正明

## 令和3年度文化祭 Make oneself heard

今年度もコロナ禍での文化祭の開催となり、様々な制約の中で練習や準備活動に取り組んでおります。特に合唱練習は、例年通りには行うことができず、体育館などの広い所で窓を開けて歌ったり、写真のように窓を開けて外に向かって歌ったりしています。そんな中でも、よりよい合唱にするために学級会を開いて話し合ったり、歌詞を大きく書いて、ポイントを確認しながら歌ったりとて大きく書いて、ポイントを確認しながら歌ったりとて大きく書いて、ポイントを確認しながら歌ったりとなると言いて、ポイントを確認しながら歌ったりとなると言いて、ポイントを確認しながら歌ったりと本当に楽しみです。

合唱の他にも、3年生は衣装を着けて伝統芸能の練習に取り組んでいますし、こだま学級は完成度の高いクリスマスリースを、1年生は家庭科で取り組んでいる刺し子作品を展示するべく準備しています。その他、数学や美術の作品、総合的な学習の時間のまとめなど、授業で学習してきた成果やカルチャー部の活動で撮った写真なども展示される予定です。ぜひ、これらの文化にも目を向けてほしいと思います。

今週土曜日の文化祭当日は、地域に根ざした、 そして生徒一人ひとりのがんばりが集まった朝 日中らしい文化を発信してくれることを期待し ています。



廊下で外に向かって合唱練習



ポイントなどを書き込んだ歌詞



こだま学級のクリスマスリース展示



1年家庭科の刺し子作業の様子

## 保護者の皆様へ

今週土曜日に本校体育館で予定通り文化祭を開催します。新型コロナの山形県のレベルも4から3に下がりましたが、案内のとおり、事前に申請した一家庭2人以内と制限した上で、学年毎に総入れ替えを行う形での実施となります。ご面倒をおかけしますが、参観なされる方は当日までの健康観察もお願いします。

また、案内にもあったとおり当日は昇降口から入場し、社会体育玄関から退場することになりますので、下足を入れる袋の準備をお願いします。併せて、常時換気のために、体育館の窓を開けますので、防寒対策などをしていただき来校ください。趣旨をご理解の上、ご協力よろしくお願いします。

#### 令和3年度 山形県新人体育大会南ブロック大会 結果

【団体】 ☆は県新人決勝大会出場

柔道女子 2回戦 ●朝日1-1沖郷(代表負け)

剣道女子 予選リーグ ○朝日 2-1 天童四 ○朝日 3-1 長井北 ●朝日 1-2 山形五

(2勝1敗 予選リーグ2位で決勝トーナメントへ)

準々決勝 ●朝日 1-3 金井 (ベスト8)

ソフトテニス男子 1回戦 ●朝日 0-3 天童四

【個人】 入賞および県新人決勝大会出場者

優勝 ☆柔道女子個人 海野 さん(2年)

☆柔道女子個人 菊地 さん(2年)

第3位 ☆柔道男子個人 阿部 さん(1年)

☆柔道男子個人 西澤 さん(2年)

☆柔道女子個人 海野 さん(1年)

**ベスト1**6 ☆剣道女子個人 浅岡 さん(2年)

<県新人決勝大会> 柔道(11/13 山形市) 剣道(11/20 中山町)

## 第2回学校運営協議会

I 0月8日(金)に第2回学校運営協議会が、本校で行われました。授業参観で生徒の様子を見ていただき、その後、熟議を行いました。

今回の熟議は「CS(コミュニティ・スクール) への教職員の想いを受けて、何ができるか?」とい うテーマで話し合いました。事前に本校の教職員に 対して、アンケートを実施し、「学校運営協議会にど



んなことをしてもらいたいですか。」「学校運営協議会の方々と一緒にやりたいことは何ですか。」などを書いてもらいました。この結果をもとに話し合いましたが、委員の方々からは、「目指す学校運営協議会像を、先生方も、委員も共有を図る必要がある。」「先生方が元気に子どもたちの前に立ってもらうことが大事なので、できることがあればぜひ協力したい。」などの意見が出されました。

時間が足りず、議論が深まるところまではいきませんでしたが、本校職員の想いを聴いていただき、委員の皆様からできることからやっていこうという心強い言葉をいただきました。今後、ますます地域との連携・協働を図って、子どもたちの成長につなげていきたいと思います。

### ワイン用ぶどう摘み<3年親子行事>

10月9日(土)に、毎年、その年の第3学年が親子行事として実施しているワイン城でのワイン用のぶどう摘み作業が行われました。当日は天候も心配されましたが、ほとんどの親子の参加で、無事に実施することができました。

今回収穫したぶどうはワインに加工され、ボトルにはオリジナルラベルを貼り、世界に1本だけのワインとなり、成人式の時にもらえるそうです。その時には、ぜひ、親子で一緒にワインを飲んでほしいと思います。



